

2025 年 11 月 6 日

東京都千代田区紀尾井町 3-12
アイティメディア株式会社
代表取締役社長 兼 CEO 小林教至
(東証プライム市場、証券コード:2148)

セキュリティ対策のリデザインを目指す大型イベント
「ITmedia Security Week 2025 秋」開催
-「自社の本業」「セキュリティ人材の本分」に集中するための「視点と手段」-

https://corp.itmedia.co.jp/pr/releases/2025/11/6/security_week/

アイティメディア株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:小林教至、以下アイティメディア)は、2025 年 11 月 25 日(火)～12 月 1 日(月)に「ITmedia Security Week 2025 秋」を開催します。本イベントは、「@IT」「ITmedia エグゼクティブ」「ITmedia エンタープライズ」の 3 媒体が主催するデジタルイベントで、情報システム担当者やセキュリティ担当のエンジニアなどに向けて、「自社の本業」と「セキュリティ人材の本分」を伸ばす仕組み化に向けた現実的な道標を、8 つのセクションで提示します。



■開催概要

名称	ITmedia Security Week 2025 秋
URL	https://members09.live.itmedia.co.jp/library/OTMyOTM%253D?group=2511_SEC
開催日時	2025 年 11 月 25 日(火)～12 月 1 日(月)

形式	ライブ配信セミナー
主催	@IT、ITmedia エンタープライズ、ITmedia エグゼクティブ
参加費用	無料
対象者	ユーザー企業の経営・経営企画、社内情シスのマネージャ・担当者、セキュリティ担当のシステムエンジニア、Sler など

■プログラム／8つのセッションで実施

サイバー攻撃関連の報道も増え、企業はますます危機感を高めています。特に生成 AI 活用が加速しつつある現在ではデータ、人、組織を包括的に守る必要があり、サイロ化した人を中心の対策を「統合的に守る仕組み」へ、リデザインすることが求められています。本イベントでは、「自社の本業」と「セキュリティ人材の本分」を伸ばす仕組み化に向けた現実的な道標を、8つのセッションで提示します。

1. サイバーセキュリティリスクとマネジメント

「DX に走る日本企業、かつてないほどに高まるサイバーセキュリティリスク」

2. ゼロトラスト

仕組みで守るための「ゼロトラスト」の考え方

3. 認証技術とID 統制

狙われる「認証」、見過ごされる「ID 管理」

4. クラウドセキュリティ

抜け漏れのないクラウドセキュリティを「リデザイン」する

5. アタックサーフェス管理

攻められる前にふさぐ！ASM で実現するプロアクティブ防衛と運用リデザイン

6. エンドポイントセキュリティ

エンドポイント対策後に見える次の壁と乗り越え方

7. マネージドサービス

プロフェッショナルが伴走するセキュリティ運用

8. ランサムウェア対策

企業のレジリエンスを高めるランサムウェア出口対策

プログラム詳細、参加申込はこちら

https://members09.live.itmedia.co.jp/library/OTMyOTM%253D?group=2511_SEC

■「ITmedia Security Week」について

喫緊のセキュリティ課題と実践的な解決策に焦点を当て、企業の経営層・情報システム担当者に対し、事業成長を支えるセキュリティ戦略を提示するイベントです。年に4回内容を刷新し、最新の脅威動向を網羅した基調講演を多数用意して開催しています。

以上

＜本リリースに関するお問い合わせ＞
アイティメディア株式会社 広報担当
<https://corp.itmedia.co.jp/pr/inquiry/>

■ アイティメディア株式会社について <https://corp.itmedia.co.jp/>

IT、ビジネス、製造・産業、コンシューマー領域を専門とする、インターネット専門のメディア企業です。IT 総合情報ポータル「ITmedia」をはじめ、IT エキスパート向けの問題解決メディア「@IT」、モノづくり専門情報ポータル「MONOist」、トレンド情報メディア「ねとらぼ」など、ビジネスパーソンからコンシューマーまで、幅広い層に支持されるメディアを展開。

月間 4 億ページビュー、6,000 万ユニークブラウザという圧倒的なリーチ力で、読者のニーズに合わせた信頼のおける情報を迅速かつ正確に発信しています。

[東証プライム市場、証券コード:2148]